## 洒落男

うぬぼれ溺れて得意モボだと言われた男 俺は村中で一 東京は銀座へと来た 得意顔

山高シャッポにロイド眼鏡真っ赤なネクタイ そもそもその時のスタイル ノダブな ーラーのズボン

背が低くて肉体美黒い瞳でボッブヘアー吾輩の見染めた彼女 背が低く おまけに足までが太い

遠慮するなんて水臭いわどちらにしましょっかクテルにウイスキーこの家は私の店よりが決めの始めはカフェー

エッヘッへしめたぞもう一粒女はほんのり桜色笑顔につられてもう一杯 るままに二、三杯 つられてもう一杯

訳]坂井透

曲】L.Klein·F.Crumit 村長は金持ちで倅の僕は 親父は地主で村長 君は知ってるかい僕の

独身でいまだに一人

私はあなたが好きよ たとえ男はまずくても 名誉とお金があるなら あらまあ、 それは素敵

おお、 俺の体はふるえる お前とならばどこまでも **化んでも離れはせぬ** いとしのものよ

ゲンコの嵐 殴られた吾輩は気絶 飛びこんだ女の亭主 夢かうつつか、 ものも言わずに その時

怖い所は東京の銀座 財布も時計も盗られ 泣くに泣かれぬモボ 大事な女はいない

杯

東うモ俺 京ぬボは はぼだ村 銀れと中 座溺言で へれわー とてれ番 来得た た意男 彦

ダ山青そ ブ高シも ダシャそ ブャツも なッにそ セポ真の 1にっ時 ラロ赤の ーイなス のドネタ ズ眼クイ ボ鏡タル

お背黒吾 まがい輩 け低瞳の にくで見 足てボ染 ま肉ッめ で体ブた が美へ彼 太ア女

遠ど力
こ
馴 慮ちクのれ すらテ家染 るにルはめ なしに私の んまウの始 てしイ店め 水よスよは 力 臭 フ 6 1

工女笑言 ツは顔わ へほにれ ツんつる へのらま しりれま め桜てに た色も二 ぞう` も う

杯杯

独村親君 身長父は ではは知 い金地っ ま持主て だちでる にで村か 一倅長い 僕 人の 僕  $\bigcirc$ は

私た名あ

はと誉ら

あえとま

な男おあ

がまがそ

好ずあれ

きくるは

もら敵

殴七飛夢 泣怖大財 くい事布 らのびか に所なも れもこう た言んつ 泣は女時 か東は計 吾わだつ 離らふと たは金 輩ず女か ればるし れ京いも ぬのな器 はにの モ銀いら 気ゲ亭そ 絶ン主の ボ座 1 寺 嵐

死お俺お ん前のお でと体、 もなはい はどえの せこるも ぬま  $\mathcal{O}$ よてな素 (" 4 も